

5 学識経験者の総評

矢巾町教育委員会で所管する各種施策、事業については、各事業の目標を達成するための、多岐にわたる取り組みがされており成果を上げておりますことに敬意を表するものであります。

以下、総評は次のとおりです。

学務課関係について

- ① 幼稚園・保育園・小学校の連携についての事業の概要と成果については、幼稚園・保育園と小学校との研修会のみ表記となっているが、研修会以外の幼保小連携に繋がるような事業があれば表記されたい。
- ② 主要事務事業の中に今現在は行っていない事業の表記があることから、実情に合わせて見直しをされたい。
- ③ 教育相談機能の充実施策において、学校への支援体制が整えられ不登校生徒の減少につながったことは関係者の努力によるものである。今後も関係者の綿密な連携で一層の支援、改善に取り組まされたい。
- ④ 地域ぐるみの学校安全体制としてスクールガードの協力により安全な通学が確保されているのはとても素晴らしいことである。今後も事故等が発生しないようなお一層の活動をお願いしたい。

社会教育課について

- ① 生涯学習の分野においては、団体やグループの活動に対し育成支援を行った結果、地域への貢献や活動が積極的に行われており今後も期待するところである。しかし、地域づくり型生涯学習の推進事業においては地域課題やまちづくり、ボランティア活動などについて関係課などの事業と連携するなど再考しながら進められたい。
- ② 競技スポーツの推進項目において、各種競技力の向上と種目団体の組織力向上になお一層努力されたい。
- ③ 文化芸術活動において「音楽のまちやはば」の関連事業が多く開催され、多くの来場者があり音楽に触れる機会の増やし普及に努めていた。今後さらに様々な形で音楽活動が盛んになるよう望むところである。
- ④ 文化財の保護と活用について、史跡徳丹城の保存はもとより町内にある他の文化財についても、広く町民にPRし、活用を図っていただきたい。

最後に、事業の概要と成果全般について、多方面にわたる施策、事務事業が実施されているが、事業実施内容のみ記されているところがあるが、その結果についてできるだけ数値等で表すことにより具体的な成果が見えるので次年度か

ら取り組んでいただきたい。

また、改善を要する項目もあることから目標達成のための指標や評価項目については、随時見直しを行い、教育委員会として更なる成果の向上に努められたい。